

作成日：2025年11月27日

「日本における外国籍母子の宗教・文化に配慮した栄養支援の実態とニーズに関する調査」

に参加された方へ

産業医科大学では、以下の研究を実施しております。この研究は、これから実施する調査で得られる情報に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（西暦 2022 年 3 月 23 日制定 西暦 2023 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる皆様のお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。本研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

日本における外国籍母子の宗教・文化に配慮した栄養支援の実態とニーズに関する調査

2. 研究期間

西暦 2025 年 1 月 29 日から西暦 2027 年 7 月 31 日まで

3. 研究機関

産業医科大学

4. 研究責任者

産業医科大学 小児科学 菅 秀太郎

5. 研究の目的と意義

日本で出産する外国籍の母親たちが直面する栄養や人工乳の課題を調査し、これに基づいた支援や政策を提案します。この研究は、多様な文化や宗教に対する理解を深め、外国籍の妊婦に公平な医療サービスを提供するために役立ちます。

6. 研究の方法

このアンケートは、参加者が簡単に回答できるように 2 つの方法を提供しています。一つ目は、QR コードをスマートフォンで読み取り、Google のアンケートフォームに直接回答する方法です。二つ目は、紙に自分で回答を書いて、封筒に入れて産業医科大学に郵送する方法です。どちら的回答も産業医科大学の小児科学教室で集計されます。

7. 個人情報の取り扱い

この研究で得られたデータは、論文などを発表した後、原則として 10 年間保存します。その後、研究責任者の管理の下、紙媒体のデータはマスキングを施した上でシュレッダー処分し、電子媒体のデータは復元不可能となるよう初期化を行い、個人情報が外部に漏洩しないよう徹底して対処します。

8. 得られた情報の利用目的の範囲

- ・学術発表など研究目的：あり
- ・第三者提供：あり（論文投稿雑誌の要求がある際に限る）
- ・海外への提供：あり（論文投稿雑誌の要求がある際に限る）
- ・公的データベース等への登録：なし

9. 問い合わせ先

産業医科大学小児科学 助教 菅秀太郎
807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
電話：093-691-7254（医局）

10. その他

本研究に参加することによる直接的な利益はありません。また経済的負担や謝礼もありません。本研究は一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。